

取組の概要

取組の概要 : 施設野菜産地形成の推進
 計画作成主体 : 田野町地域農業再生協議会
 対象品目 : 施設野菜 (なす)
 (産地面積 : 5.05ha)
 主な取組主体 : 農業者 (6戸)
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加 (単位面積)
 助成金の活用 : 生産支援事業 (環境制御装置、自動天窓装置等のリース導入、自動カーテンフィルム資材の導入)

ポイント

園芸施設への環境制御装置 (炭酸ガス発生装置や統合環境制御装置、細霧冷房装置、除湿装置等)、自動天窓装置等のリース導入、自動カーテンフィルム資材の導入により、収量の増加と品質の向上を図ることで、販売額10%以上の増加を実現。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H28年度〉

作付面積 : 5.05 ha
 販売額 : 3,394千円/10a

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 5.05 ha
 販売額 : 3,748千円/10a



推進体制

地域の関係者 (土佐あき農業協同組合、田野町、田野町地域農業再生協議会、県安芸農業振興センター等) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

○土佐あき農業協同組合ほか関係機関による営農指導・圃場巡回・勉強会の実施を推進。

事業効果

○炭酸ガス発生装置や統合環境制御装置、細霧冷房装置、除湿装置等の環境制御機器の導入による収量の増加と品質の向上。

～施設野菜(なす)の販売額～

